

【参考資料】吉川市農業パーク基本構想に関するこれまで出された主な意見等とそれに対する市の考え方

吉川市農業パーク基本構想（案）については、これまで該当する地域に対する説明会や意見徴取回覧などを行ってきました。ここでは、これまでに頂いている主な意見等に対する市の考え方をまとめましたので、ご意見等を提出する際の参考としてください。

No.	頂いたご意見等	市の考え方
1	三輪野江地域が候補となった理由は。	対象地域を三輪野江地域とした理由については、常磐自動車道三郷料金所スマートインターチェンジに近接し、広域交通の利便性に大変優れており、有効な土地利用が求められているためです。
2	吉川市農業パーク基本構想に記載されている3つのエリア（農地保全エリア・農業拠点検討エリア・将来開発検討エリア）区分は決定事項なのか。	平成27・28年度に三輪野江地区で開催された地区懇談会において、該当地区の面積が約120haある中で、全てを開発することは難しいとの判断が示され、参加者の皆さまのご意見等を伺いながら市としてまちづくりの方向性をまとめさせていただきました。 なお、まとめた結果については、平成29年1月に地区あてに資料配布を行い、報告させていただいています。
3	農地保全エリア内に住んでいるが、これからも農家を続けたいといけないのか。三輪野江地区で農業を継続している人はほとんどいないのが現状である。	市には農地を守り、農業を振興する役割がありますが、農地所有者においても「所有する農地の適正な管理を行う」責務がございます。その中で、農業に従事するか否かの選択については、当事者ご自身の考えによるものと認識しています。 なお、農地利用の最適化については「実質化された人・農地プラン」の中で話し合いを行っていく予定です。

【参考資料】吉川市農業パーク基本構想に関するこれまで出された主な意見等とそれに対する市の考え方

吉川市農業パーク基本構想（案）については、これまで該当する地域に対する説明会や意見徴取回覧などを行ってきました。ここでは、これまでに頂いている主な意見等に対する市の考え方をまとめましたので、ご意見等を提出する際の参考としてください。

No.	頂いたご意見等	市の考え方
4	農地が残されているところが三輪野江地区の良い特徴でもあることを忘れないで欲しい。農業パークが整備されることで、農地の景色が失われてしまうことはとても残念。既存の農業者に不利益が被らないようしっかりと支援して欲しい。	今後とも、三輪野江地域内において農業を行っている耕作者の皆さまの状況や望む支援等について、意見聴取を行ってまいります。
5	基本構想には具体的なスケジュールや予算が記載されていない。	基本構想はあくまで「市の考え方」が記載されているものであるため、具体的なスケジュールや予算は、整備内容等が決まり次第、別途、お示ししていく予定で考えています。
6	農業パークを実現させるためにも、行政にはスピード感をもって対応してもらいたい。	市としてもなるべく早く整備を行っていきたいと考えていますので、今後も地域・地権者の皆さま、民間事業者等関連機関と連携・調整を図りながら対応してまいります。
7	未来の野菜作りはLEDによる水耕栽培で土は必要としない。そのため、狭い面積でも沢山の野菜を収穫することが出来る。検討して欲しい。	市では、水耕栽培技術の研究等で有名な千葉大学園芸学部と農業振興における包括連携協定を締結しています。今後、連携を図るうえでの参考とさせていただきます。
8	農業パークの中身について、近隣住民へ「花いっぱい運動」の参加を呼びかけてはいかがか。農業パークが整備されると、来場者が増える可能性があるため、ゴミ投棄等、新たな問題が発生する。その防止も兼ねて花いっぱい運動への参加を呼びかけ、周辺道路沿いや住宅の前に花を咲かせ、環境美化活動を展開できたら良いのではないかな。	農業パークを整備する際は、地元の皆さまのご協力・ご理解が必要となります。また、ご提案いただいたような事業を組み合わせるにより、より魅力的な農業拠点施設が誕生するのではないかと考えています。いただいたご提案は今後の参考とさせていただきます。